

年長組で「お別れ遠足」をモビリティリゾートもてぎで！～巨大ネットをよじ登ったり森の中を散策したりと、楽しい一日を！～〈11/11〉

11月11日(金)、年長さんの「お別れ遠足」を実施しました。今年度も昨年度に引き続き、屋外での活動も楽しめる「モビリティリゾートもてぎ」で実施することにしました。子ども達が自然の中で先生や友達と一緒にのびのびと遊ぶことを通して、楽しい思い出を作ることを目的としました。



朝8時20頃には家の人に連れられて、ほぼ全員が真岡市営駐車場に集合しました。担任の先生が人員を確認し、8時30分に「子どもたちの笑顔に乗せ、元気いっぱい」に幼稚園バスに乗り出発しました。決められた座席に座り、「朝のあいさつ」をした後、「今日一日の流れの確認やお約束ごと」などについて先生からお話がありました。また、「目的地に何時に着くかという時間当て」など、楽しいクイズなどをして過ごしました。



予定時刻より早い9時15分に目的地に着くことができました。お友達と手をつなぎ二列になって中央エントランスに向かい、クラスごとに「集合写真」を撮りました。次に、ロードコースを見学しました。大きな円形のロードコースを見るのが初めての子も達。ものすごいスピードで走っていく車に驚いていたようでした（遠くで仕事をしている施設の方に「バイバイ！」と大きな声で叫ぶ子も。施設の方も手を振ってくれたので大喜びでした。）



10時から、「キャストウォーク」をクラスごとに行いました。キャストとは、人と森をつなぐ「語り部」のことで、子ども達を安全に森の中を案内してくれます。そして、山の中の木々や動物たちについていろいろと教えてくれます。（秋空の下、子ども達は生き生きと活動していました！）
初めに、らせん階段を上り「吊り橋」を渡りました。子ども達が一斉に渡るため、橋が左右に揺れます。子ども達は「キャー、怖い」「やめて」などと少し怖がった様子も。とても貴重な体験となりました。特に印象に残っているのは、イノシシが通る道などを利用して作った「迷路」を先生と子ども達で歩いた所です。行き止まりなどもあり、すごく盛り上がりました。イノシシの赤ちゃんの大きさなど興味深いお話を聞くこともできました。また、ロードコースが一望できる高い場所に行き、そこから、「ヤッホー！」とみんなで大声で叫びました。遠くの景色がよく見えて、とても気持ちよさそうでした。1時間近く山道を歩いたので、「早くお弁当食べたいな」という子も。とっても楽しい時間を過ごせたようです。



高台から見える「大きな円形のロードコース」では、オートバイやラリー車がすごいスピードで走っていました。テレビでしか見たことのないような車の爆音に、子ども達は少し驚いた様子でした。それでも、大きな声で「ヤッホー！」と叫ぶ子ども達！笑顔がとてもステキでしたよ(^_^)